英語

指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	異文化理解	2	第３学年	なし

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・異文化理解の授業は、生き生きとした英語を学ぶために、実際に英語が使われていて英語が身近に感じるような映画を教材として使います。主に、音声や映像から英語を学ぶため、「聞くこと」と「読むこと」に重点が置かれます。そこから発展して英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、「話すこと」、「書くこと」も含めた４技能の基礎的な力を養う授業です。そのために、中学校で学んだ文法事項など英語の基礎的な学習も行います。

・英語の語彙や文法については、実際にどのようなシチュエーションで使われるか、ということを意識して学習することが大切です。

・異文化理解の授業では日常会話でよく使われる表現をたくさん学びます。常に、「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・また、地理や世界史の知識を活かし、現代社会の問題を考察する力を身につけ、現代社会に興味・関心をもたせる。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 ・自分の気持ちを簡潔に英語で話すことができる。	授業中の発声活動 スピーキングテスト	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 ・自分の考えを簡単な英語で書くことができる。	定期考査 小テスト プリント提出	・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・英語の発音に親しみ、カタカナではない英語に対応することができる。	リスニングテスト	・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・物語などを読んで、話の筋を理解することができる。	授業中の発声活動 定期考査 小テスト

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1 (10 時間)	映画「アラジン」を使用して、様々な日常会話で使われる英語表現について学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		相手にきちんと伝わるように正確にはっきりと話す。	ペアになり、映画の中に出てくる簡単な英語の文を会話形式で音読し合う。	英文の内容や登場人物の気持ちを理解して英文を読むことができる。	授業中のスピーキングテストにより判断する。
		「外国語理解の能力」			
		日常生活でどういう表現がよく使われるかを知り、使えるようになる。	セクションごとに概要を把握する。	映画の音声をきちんと聞き取り、内容を理解している。	授業中のリスニングテストにより判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		映画の中で用いられている日常会話で使われる英語表現を覚える。	映画の中で用いられている英語表現について確認する。	学習した英語表現をきちんと理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているか判断する。
Lesson2 (12 時間)	映画「トイストーリー3」を使用して、様々な日常会話で使われる英語表現について学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		相手にきちんと伝わるように正確にはっきりと話す。	ペアになり、映画の中に出てくる簡単な英語の文を会話形式で音読し合う。	英文の内容や登場人物の気持ちを理解して英文を読むことができる。	授業中のスピーキングテストにより判断する。
		「外国語理解の能力」			
		日常生活でどういう表現がよく使われるかを知り、使えるようになる。	セクションごとに概要を把握する。	映画の音声をきちんと聞き取り、内容を理解している。	授業中のリスニングテストにより判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		映画の中で用いられている日常会話で使われる英語表現を覚える。	映画の中で用いられている英語表現について確認する。	学習した英語表現をきちんと理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているか判断する。

Lesson3 (12 時間)	映画「ファインディングニモ」を使用して、様々な日常会話で使われる英語表現について学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		相手にきちんと伝わるように正確にはっきりと話す。	ペアになり、映画の中に出てくる簡単な英語の文を会話形式で音読し合う。	英文の内容や登場人物の気持ちを理解して英文を読むことができる。	授業中のスピーキングテストにより判断する。
		「外国語理解の能力」			
		日常生活でどういう表現がよく使われるかを知り、使えるようになる。	セクションごとに概要を把握する。	映画の音声をきちんと聞き取り、内容を理解している。	授業中のリスニングテストにより判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		映画の中で用いられている日常会話で使われる英語表現を覚える。	映画の中で用いられている英語表現について確認する。	学習した英語表現をきちんと理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているか判断する。
Lesson4 (12 時間)	映画「シンデレラ」を使用して、様々な日常会話で使われる英語表現について学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		相手にきちんと伝わるように正確にはっきりと話す。	ペアになり、映画の中に出てくる簡単な英語の文を会話形式で音読し合う。	英文の内容や登場人物の気持ちを理解して英文を読むことができる。	授業中のスピーキングテストにより判断する。
		「外国語理解の能力」			
		日常生活でどういう表現がよく使われるかを知り、使えるようになる。	セクションごとに概要を把握する。	映画の音声をきちんと聞き取り、内容を理解している。	授業中のリスニングテストにより判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		映画の中で用いられている日常会話で使われる英語表現を覚える。	映画の中で用いられている英語表現について確認する。	学習した英語表現をきちんと理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているか判断する。

Lesson5 (8 時間)	映画「もののけ姫」を使用して、様々な日常会話で使われる英語表現について学習する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	映画の中に出てくる簡単な英語の文をペアで会話形式で音読し合う。	ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら音読練習を行う。	ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		相手にきちんと伝わるように正確にはっきりと話す。	ペアになり、映画の中に出てくる簡単な英語の文を会話形式で音読し合う。	英文の内容や登場人物の気持ちを理解して英文を読むことができる。	授業中のスピーキングテストにより判断する。
		「外国語理解の能力」			
		日常生活でどういう表現がよく使われるかを知り、使えるようになる。	セクションごとに概要を把握する。	映画の音声をきちんと聞き取り、内容を理解している。	授業中のリスニングテストにより判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		映画の中で用いられている日常会話で使われる英語表現を覚える。	映画の中で用いられている英語表現について確認する。	学習した英語表現をきちんと理解している。	定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているか判断する。